

第5学年 学年経営の構想	担任	◎宮本 利樹 ○橋本 依純
--------------	----	--------------------

学校教育目標

進んで学び、考える力、 表現する力を高めようとする子	認め合い、支え合い、 協力して行動しようとする子	心と体の健康を考え、 進んできたえようとする子
-------------------------------	-----------------------------	----------------------------

学年でめざす子供の姿

伝え合うことで、考えを広げたり 深めたりできる子	自らの役割に責任をもって行動し、 相手を尊重できる子	自分の心身の健康について考え、 元気にすごす子
-----------------------------	-------------------------------	----------------------------

学年としての方針と重点的な取組

<p>◎話し合いの時間を設定し、自分の考えを伝えたり聞いたりする活動を多く取り入れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いたい内容であるかどうかの発問の吟味をする。 ・自分の考えをもてるような時間確保をする。 ・友達の考えと自分の考えを比較し、何を学んだか振り返りを行う。 	<p>◎自分の役割を意識し互いに声をかけ合いながら取り組み、友達のよさを認め合う雰囲気をつくるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会、当番など役割を果たしているかどうかの確認と声かけをする。 ・友達に対して望ましい姿の共通理解を図ると共にできている状態を称賛する。 ・頑張っている姿を伝える学級だより、学年だよりの発行を行う。 	<p>◎季節によって体調の管理の仕方を考えさせると共に外遊びを推奨する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中休みは、基本的に外遊びの時間にします。 ・手洗い、うがいの励行と保健だより等を活用し健康について振り返る時間の確保を行う。 ・QU アンケートの結果を踏まえた個人面談の実施。
--	---	--

関係者・保護者・関係機関等との連携

<p>■専科や養護教諭、TA などとの連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専科の先生方との情報交換を行い、児童理解に努めると共に指導に役立てる。 	<p>■家庭との連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級だよりを発行し、その時々の子供たちの様子について伝達していく。 ・必要に応じて電話、面談を行い家庭と協力して指導していく。
---	---

教育目標に照らして、学年で
目指す子供の姿を実態に基
づいて示す。

◎は、目指す子供像に迫るた
めに取り組む方針。・は、そ
の具体的な取組。3つ程度に
絞って書く。